

2024/10/28

東アジア資金部 ソウル室 +82-2-3782-5859

先週のマーケット動向(10月21日～10月25日)

為替、株式

	Open	High	Low	Close	Chg
USD/KRW	1,369.6	1,390.4	1,366.5	1,388.7	+18.9
JPY/KRW	9.1595	9.2083	9.0330	9.1419	+0.003
KOSPI	2,600.77	2,618.71	2,564.46	2,583.27	▲10.55

(Source: SMBS, Bloomberg)

先週のドル/ウォン相場は上昇。週初のドル/ウォンは1,370ウォン手前でオープン。米大統領選において激戦週でトランプ氏の優勢が伝えられると金融市場は同氏の当選を意識したトレードが加速。米金利が上昇するとともに、為替はドル買いが進み、ウォン安が進行した。また、関税の強化や対中強硬姿勢もあり、中国経済への懸念も意識され人民元が軟調推移したこともウォン売りを誘った。週半ばのドル/ウォンは底堅い推移が継続するも、急速なウォン安進行を受けて当局による為替介入の可能性が懸念され、やや上値が重くなる場面も見られた。週末25日は、中国人民銀行が中期貸出金利を据え置いたことが嫌気され人民元が軟調推移。ウォン安も進み一時1,390ウォン台まで上昇。結局、ドル/ウォンは前週末比+18.9ウォンの1,388.7ウォンでクローズした。(韓国時間15:30)

今週の見通し

今週のドル/ウォンは底堅い推移を予想。先週のドル/ウォンは主に外的要因がけん引し上昇推移。今週も米景気、大統領選動向を材料としながらも、特段反転材料にも乏しいことからドル/ウォンは底堅い推移が継続しよう。1,400ウォンの節目は当局による介入意欲が強まる水準とされる他、月末に絡み輸出勢によるドル売りが拡大し、上値を押さえる要因に。一方、中国経済動向のほか、日本の衆院選結果を受けて円安が進行すればウォン売りのサポート材料となるため注意したい。

USD/KRW	JPY/KRW	USD/JPY
1375 ~ 1405	8.95 ~ 9.25	151.5 ~ 154.5

* USD/KRW chart (source: Bloomberg)



* JPY/KRW chart (source: Bloomberg)



今後の予定

- 29日(火) 日 9月 失業率 速報値
米 10月 カンファレンスボード消費者信頼感指数 確定値
- 30日(水) 欧 10月 消費者信頼感指数 確報値
米 10月 ADP雇用統計 確定値
米 3Q GDP 一次速報
欧 3Q GDP 速報値
- 31日(木) 米 10月 失業保険新規申請者数
日 9月 鉱工業指数 速報値
米 9月 個人所得 速報値
米 9月 個人消費 速報値
中 10月 製造業PMI 確定値
中 10月 非製造業PMI 確定値
- 1日(金) 米 10月 製造業PMI 確報値
米 10月 非農業部門雇用者数 確定値
米 10月 失業率 確定値
米 10月 ISM製造業景況指数 確定値

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。